

出前授業 スケジュール表

(団体名:福井工業高等専門学校環境都市工学科奥村研究室)

(1)環境出前授業、水生生物・水質調査、ビオトープ保全、環境教育・地域活性化支援

月 日	時 間	場 所	ボランテ ィア参加 者	対 象	写真 No.
7/24(月)	9:00-12:00	越前町教育委員会：天王川	1	小学生 30 名程度	1-1~1-4
7/27(木)	8:00-17:00	福井市、永平寺町 九頭竜川	5	小中学生 30 名程度	2-1~2-6
7/28(金) 7/29(土)	二泊三日	越前市白山地区	7	小学生 20 名程度 地域住民・行政	3-1~3-6
8/3(木)	8:00-17:00	小浜市：北川	5	小中学生 30 名程度	4-1~4-6
8/24(木)	8:30-12:00	越前市村国山	6	地域住民・NPO 団体	5-1~5-6
8/26(土)	9:00-12:00	南越前町リトリ ートたくら	7	国高地区子ども会	6-1~6-6
10/1(日)	9:00-13:00	越前市蔵の辻	1	地域住民・市民活動 団体、行政約 3000 名	7-1~7-4
12/16(土)	9:00-12:00	越前市西部地域 (幼生新規確認 地点の調査)	3	専門家(本校非常勤講 師長谷川巖先生)他数 名	8-1~8-4
2/14	15:00-15:45	越前市味小学校 真野	5	小泉先生と理科クラ ブ 14 名	9-1~9-4

1) 環境出前授業(プロジェクトWET)

日程：7月24日(月) 9:00? 12:00

場所：旧宮崎村教育委員会 (〒916-0255 宮崎村江波 63-7-1)

ボランティア活動参加者：1名(指導員)

対象：小学生 30 名

内容：天王川での水生生物調査が雨天中止。水の循環を学習させるアクティビティ（Project WET）の「水のたび」の室内実習

日程：10月1日（日） 9：00? 13：00

場所：越前市蔵の辻

ボランティア活動参加者：1名（指導員）

対象：地域住民・市民活動団体、行政約3000名小学生30名

内容：「まつり」という大衆が集まる場でパフォーマンスの依頼を受け、物質工学科で実施している液体窒素を用いたアイスクリーム作りを実施。子供たちに環境とエネルギーに関する資料を配布し意識啓発活動など

日程：2007年2月14日（水） 15：00? 15：45

場所：越前市味小学校（〒916-0255 宮崎村江波 63-7-1）

ボランティア活動参加者：5名（指導員）

対象：小学生14名

内容：水の循環を学習させるアクティビティ（Project WET）の「水のたび」の室内実習

< 概要 >

福井高専の環境に関する出前授業のプログラムにプロジェクトWETのアクティビティがあります。これは、子供から高校生までそれぞれの知識レベルに応じた内容で水環境、水辺生態系に関する体験型学習プログラムです。今回はユース・チャレンジャー隊として、子供たちに水の地球規模の循環および水辺の生き物をすごろくゲームを通じて一緒に遊びながら体験・学習させました。

2) 水生生物調査

日程：7月27日（木） 8：00? 17：00

場所：九頭竜川（鳴鹿、福井大橋、天池公園）

ボランティア活動参加者：5名（指導員）

対象：小学生30名

内容：九頭竜川の生き物調査、生物の同定、生息環境の解説、パックテストによる水質調査など

日程：8月3日（木） 8：00? 17：00

場所：北川（天徳寺橋、三宅橋、高塚橋）

ボランティア活動参加者：5名（指導員）

対象：小学生30名（小浜二中、子ども会）

内容：九頭竜川の生き物調査、生物の同定、生息環境の解説、パックテストによる水質調査など

日程：8月26日（土） 9：00? 12：00

場所：日野川水系田倉川（リトリートたくら）

ボランティア活動参加者：7名（指導員）

対象：小学生30名（国高地区子ども会）

内容：田倉川の生き物調査、生物の同定、生息環境の解説など

< 概要 >

サワガニ、カワゲラ等の河川に生息する水生生物は、水質汚濁の影響を反映しており、それらの水生生物を指標として水質を判定することができます。このような水質の調査は、一般の人にも分かりやすく、高価な機材等を要しないことから誰でも簡単に参加できるという利点があります。また、調査を通じて身近な自然に接することにより、環境問題への関心を高めるよい機会となるため、国土交通省、環境省では、昭和59年度から水生生物調査を実施しています。福井高専は、毎年このイベントに参加しています。また、福井県内の市町村においても身近な河川の水質調査にこの方法を用いています。しかし、指導者が少なく、子供たちに水環境の大切さを知ってもらうために、本年もユース・チャレンジャー隊鯖江実行委員会福井高専班として、小中学生の指導に当たりました。

3) ビオトープ保全

日程：8月24日（木） 8:30? 12:00

場所：村国山（越前市村国）

ボランティア活動参加者：6名（ビオトープづくり指導）

対象：地域住民・NPO活動団体

内容：村国山のビオトープ補習作業の手伝いなど

< 概要 >

丹南地区には学校のビオトープをはじめとさまざまな団体が関わったビオトープが整備されています。しかし、そのまま放置しておくと雑草が生い茂ったり、水路が降雨の出水で破壊されたりして機能が果たされなくなります。そこで、地域住民やNPO団体と一緒に水路の補修や下草狩り、枝打ちなどの作業を行わなければなりません。本年は越前市の村国山にあるビオトープを訪れ地域の方々と補修整備活動を行いました。

4) 環境教育・地域活性化支援

日程：7月27日（木）～28日（金） 一泊二日

場所：白山小学校周辺（越前市白山地区）

ボランティア活動参加者：7名（エコキャンプ指導）

対象：小学生20名、地域住民、NPO活動団体

内容：白山振興会および越前市が企画したエコキャンプに指導員として参加。子供たちが自然とふれあい学ぶ場を提供した

日程：12月16日（土） 9：00～12：00

場所：越前市西部地域（幼生新規確認地点の調査）

ボランティア活動参加者：3名（指導員）

対象：専門家および他のボランティア

内容：越前市西部地域に生息するアベサンショウウオの生息環境の調査補助

< 概要 >

環境省では、平成16年度から新たに「里地里山保全再生モデル事業調査」を開始し、全国の里地里山の生態系タイプ、立地特性等を踏まえ、モデル事業実施地域として、次の4地域を選定しました。

[1] 神奈川西部地域（秦野市等）

[2] 京都北部・福井地域（宮津市、綾部市、武生市等）

[3] 兵庫南部地域（三田市等）

[4] 熊本南部地域（宮原町等）

これら4地域では、今後、地域の特性に応じ、環境省、関係省庁、地元自治体、NPO、住民、専門家等が連携及び協力して、里地里山保全再生のための地域戦略を作成します。さらに、それぞれの役割分担に基づき、保全再生のモデル事業（例えば、落ち葉かき、タケ除去等の保管理の実践、活動拠点及び体制の確立、ビオトープ等整備、環境学習活動の実践等）を展開し、これらの取組を広く発信することによって、全国の里地里山保全再生活動を促進しています。そこで、ユース・チャレンジャー隊鯖江実行委員会福井高専班は、地元の白山振興会と一緒に、県内外から集まった小学生を対象に、さまざまな環境教育プログラムの指導員として、子供たちと一緒に学習体験しました。なお、ここには、環境省、福井県のレッドデータブックで絶滅危惧種 A に指定されているアベサンショウウオが生息しています。